

平成 2 9 年度病害虫発生予察指導情報

対象病害虫：ナシ黒星病（No. 14）

平成29年6月1日
鳥取県病害虫防除所

表 1 病落葉からの子のう胞子飛散状況（調査地点：鳥取県園芸試験場）

単位:個

月・半旬	平成 2 9 年	平成 2 8 年	平年 (H19～28)
3・5	0	0	－
3・6	1	0	0
4・1	1	0	0.1
4・2	19	0	2.0
4・3	0	0	4.2
4・4	1	0	2.3
4・5	0	1	2.8
4・6	1	0	1.7
5・1	1	0	0.9
5・2	0	0	0.8
5・3	0	0	1.5
5・4	0	1	0.7
5・5	0	0	0.1
5・6	0	0	0.1

注) ーは欠測

表 2 果（花）そう基部病斑からの分生胞子飛散状況
（調査地点：鳥取県園芸試験場）

単位:個

月・半旬	平成 2 9 年	平成 2 8 年	平年 (H19～28)
3・5	0	0.3	－
3・6	2.6	2.4	6.2
4・1	6.2	8.4	6.4
4・2	7.1	5.7	4.6
4・3	2.0	0	9.7
4・4	4.7	2.0	3.5
4・5	3.8	10.1	3.4
4・6	0	19.8	5.7
5・1	0	0.8	0.6
5・2	0	9.8	2.7
5・3	0	1.3	1.3
5・4	2.3	93.9	10.6
5・5	3.0	8.4	61.0
5・6	82.9	34.2	5.8

注) ーは欠測。＊は無降水のため調査未実施。

<情報の内容>

5月第6半旬調査結果

- ・病落葉からの子のう胞子の飛散は、認められなかった。
- ・花そう基部からの分生胞子の飛散量は、平年に比べて多かった。

<参考>

- ・子のう胞子採集方法
病落葉（前年採取）上に設置した静置式胞子採集器内にグリセリンゼリーを塗布したスライドグラスを静置（2 4 時間）し、スライドグラスに付着した胞子数を調査した。
- ・分生胞子採集方法
雨滴法（ロートを罹病した腋花芽の下に設置）により採取した雨滴中の胞子数を降雨日ごとに調査した。